

平成27年 8月末現在【ミニ統計】

交通事故のあらまし



加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
1,366件 (-43件)	1,602人 (-44人)	8人 (+4人)	6,358件 (-58件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 18,661 (-932)	傷者 23,095 (-1,084)	死者 109 (+11)	死者全国ワースト 5位
区分	件数	傷者	死者
加古川市	1,102 (-77)	1,302 (-62)	3 (-1)
稲美町	141 (+30)	165 (+28)	4 (+4)
播磨町	123 (+4)	135 (-10)	1 (+1)

3 人身事故等の特徴

- 朝の通勤通学時間及び夕方の帰宅時間をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約72%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会頭で約64%を占めている。
- 国道2号、明姫幹線、県道八幡別府線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者
歩行者	106	106	3
自転車	356	361	2
原付	175	181	1
自動二輪	88	91	0
子ども	81	85	0
高校生	80	86	1
高齢者	375	423	4

区分	件数	傷者	死者
国道	2	137	0
バイパス側道	30	0	0
明姫幹線	123	0	0
八幡別府	76	0	0
加古川小野	44	0	0
高砂北条	23	0	0
神戸加古川姫路	29	0	0
明石高砂	26	0	0
高砂加古川加西	11	0	0
その他	176	4	4
市・町道	605	4	4
私道・その他	86	0	0

子どもは15歳以下
高齢者は65歳以上

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	172	455	226
死者	2	2	0

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	22	1.6%	23	0
2~4	12	0.9%	15	1
4~6	20	1.5%	22	1
6~8	156	11.4%	166	0
8~10	178	13.0%	213	1
10~12	171	12.5%	197	0
12~14	149	10.9%	184	1
14~16	137	10.0%	172	1
16~18	230	16.8%	273	1
18~20	173	12.7%	196	1
20~22	71	5.2%	89	0
22~24	47	3.4%	52	1
合計	1,366	—	1,602	8

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	49	3.6%
通行区分	18	1.3%
横断等禁止	70	5.1%
速度超過	8	0.6%
右左折方法	76	5.6%
優先通行妨害等	97	7.1%
歩行者妨害等	44	3.2%
徐行	66	4.8%
一時不停止	194	14.2%
安全運転義務	547	40.0%
その他	194	14.2%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	0	0.2%
車の直前直後横断	1	
飛び出し	1	
その他	1	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	828	503	35

10 類型別

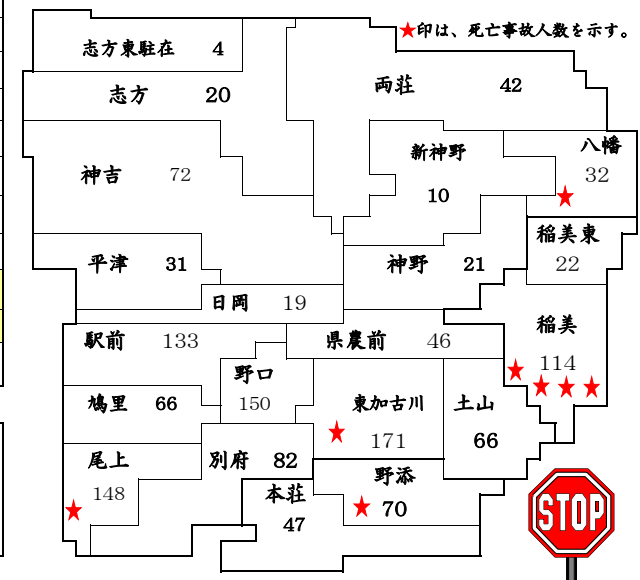
区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	53	3.9%	53	1
	その他	53	3.9%	53	2
自転車対車両	出会頭	233	17.1%	237	1
	その他	113	8.3%	114	1
車両相互	追突	353	25.8%	473	0
	出会頭	294	21.5%	363	0
	その他	242	17.7%	286	0
車両単独	25	1.8%	23	3	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	1,366	—	1,602	8	

※ 人対自転車 8件、自転車対自転車 7件（上記類型別内数）

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	961	345	25	35

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



- ★ 平成27年交通安全スローガン
- ◆ 早めから つけるライトで 消える事故 (運転者)
 - ◆ 外出は 明るい笑顔と 反射材 (歩行者・自転車利用者)
 - ◆ ルールむし しん号むしは わるいむし (子ども)